

避難所運営委員会活動費補助金の概要

各様式や手続きについて変更事項がありますので、別紙「避難所運営委員会活動費補助金の変更点」を必ずご確認ください。

ご不便、ご面倒をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。ご不明点は、危機管理課までご相談ください。

1 申請期間について

通知到着の日から令和8年11月末日まで（年間1回）

2 補助額

1つの避難所運営委員会に対し5万円

3 補助金の対象となる品目 1ページ

4 手続きの流れ 2ページ

5 記入要領 3、4ページ

6 各書式のダウンロード方法 4ページ

7 参考資料 5～7ページ

参考で、補助金購入例、市の新たな取り組み、訓練内容一覧を添付します。

8 提出方法

危機管理課窓口、行政センター窓口、郵送、メール

事務担当 市長室危機管理課自主防災係
〒238-8550 横須賀市小川町11番地
TEL:046-822-9620
メールアドレス: ps-pc@city.yokosuka.kanagawa.jp

令和8年度 避難所運営委員会活動費補助金補助対象表

避難所運営・訓練に要する経費を対象とします。

項目	説明
使用料	委員会・訓練会場の使用料など
通信費	郵送料、電話代など
印刷費	避難所運営マニュアル印刷費、訓練広報にかかる印刷費など
食糧費	委員会、訓練当日に支給する飲食物にかかる経費など
	訓練で消費する食材費など
	避難所備蓄用の非常食・保存水など
備品購入費	避難所運営・訓練に必要な備品など
	感染防止対策に必要な備品など
消耗品費	避難所運営・訓練に必要な消耗品など
	感染防止対策に必要な消耗品など
燃料費	災害時対応ユニット(LPガスユニット)使用料など
その他の経費	避難所運営・訓練に要する経費(例:外部講師への報償費、業務委託料など)

避難所運営・訓練に必要な備蓄器材等を購入する際は、保管場所の確保をお願いします。

防災収納庫はスペースが限られているため、保管ができない場合がありますので、事前にご相談ください。

手続きの流れ

① 申請書（黄色）及び請求書の提出・・・・・・・・・・3ページ

提出書類一式をご準備いただき、危機管理課に提出してください。

- 申請書（黄色）
 - ※ 表：申請書、事業計画書
 - ※ 裏：歳入歳出予算書
- 避難所運営委員会編成表
- 請求書
- 委任状（代理申請の場合のみ）

申請書の提出期限 〳令和8年11月末日

② 交付決定通知書の送付

危機管理課で申請内容を審査した後、申請者（委員長）あてに補助金交付決定通知書を送付いたします。併せて、実績報告書（ピンク）等を同封します。

③ 補助金の入金

交付決定通知から、概ね2～3週間で指定口座に入金します。

④ 各事業の活動

本補助金を活用し、避難所運営委員会や避難所運営訓練を計画・実施してください。

⑤ 実績報告書（ピンク）の提出・・・・・・・・・・4ページ

事業完了後、提出書類をご準備いただき、危機管理課に提出してください。実績報告書及び避難所運営委員会保有器材等管理表は、交付決定通知書に同封します。

- 実績報告書（ピンク）
 - ※ 表：実績報告書、事業報告書
 - ※ 裏：歳入歳出決算書
- 避難所運営委員会保有器材等管理表（備蓄器材等を保有する場合のみ）

実績報告書の提出期限 〳令和9年3月12日（金）

記入要領

申請書(黄色)について

- ・ 補助額は、1つの避難所運営委員会に対して5万円です。
- ・ **表面「事業計画書」**について、必要事項を記載します。
- ・ 避難所運営委員会の主な活動場所、実施予定回数を記載します。
- ・ 避難所連絡会を実施予定の場合は、避難所運営委員会と同様に記載します。
- ・ 避難所運営訓練の実施予定日、実施場所を記載します。未定の場合は、「仮」または「調整中」で構いませんが、決まり次第危機管理課までご連絡ください。
- ・ その他活動予定があれば記載してください。(他委員会の訓練視察など)
- ・ **裏面「歳入歳出予算書」**について、歳入と歳出の合計額は同額とし、市の補助金(1つの委員会5万円)を上回る額としてください。
- ・ **別紙「避難所運営委員会編成表」**は、任意様式でも構いません
- ・ 見積書の添付は不要です。

請求書について

- ・ 申請書と一緒に提出します。
- ・ 金額は、申請書の交付申請額を記載します。
- ・ 事務連絡欄は、口座情報の変更があった場合のみ記載します。

代理申請について

- ・ 代表者が複数の運営委員会において委員長職を兼務、または複数の運営委員会が避難所運営訓練を合同で実施する場合、申請書をまとめることができます。
- ・ 申請は、代表の委員会が申請します。
- ・ 申請書(黄色)表面、事業計画書の「合同で実施する避難所運営委員会」に必要事項を記載し、**委任状**を添付します。
- ・ 本補助金の入金は、代表で申請した委員会口座にまとめて入金します。

実績報告書(ピンク)について

- ・ 実績報告書及び保管場所ごとの**避難所運営委員会保有器材等管理表**（以下、管理表と言う。）は、交付決定通知書に同封します。
- ・ **表面「事業報告書」**について、活動結果を記載します。
- ・ **裏面「歳入歳出決算書」**について、歳入と歳出の合計額は同額とし、市の補助金（1つの委員会5万円）を上回る額としてください。
- ・ 領収書等の添付を廃止し、歳入歳出決算書に委員長以外の2名（副委員長等）が署名をすることで、購入の証左とします。
- ・ 整備した備蓄器材等の写真添付を廃止し、**管理表**を添付します。
- ・ 管理表について、前年度以前に整備した備蓄器材等を保有する場合は、訓練時などに確認して記載します。
- ・ 本補助金以外で整備した器材等も記載しても構いません。
- ・ ご提出いただいた管理表は、防災収納庫に掲出し、避難所運営マニュアル更新時に掲載予定です。この作業は、危機管理課職員が実施します。
- ・ 委員会で保有する備蓄器材等がない場合、管理表の提出は不要です。
- ・ 保管場所に関わらず備蓄器材等には、市の備品と混同しないよう委員会名等の「名入れ」をお願いします。

各書式のダウンロード方法

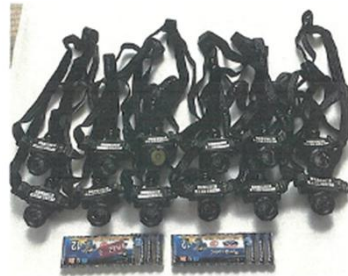
- ・ 申請書、請求書及び実績報告書は、横須賀市のホームページからダウンロードできます。
- ・ 印刷して紙でご提出の場合、色紙でなくても構いません。
また、両面印刷でなくても構いません。
- ・ ホームページは、インターネットで「横須賀市 危機管理課の書式」と検索し、検索結果から横須賀市「市長室危機管理課」の書式をクリックしてください。
- ・ 下の二次元コードからも、ホームページにアクセスすることができます。

ホームページはこちら→

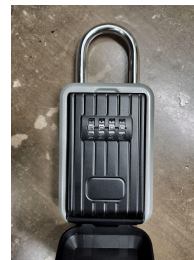


避難所運営委員会補助金 器材等購入例 (R7実績一部抜粋)

- 照明機器類 (ランタン、ヘッドライト)



- スペアキー、キーBOX
防災収納庫に委員会用として設置



- トランシーバー

- 車いす用スロープ



- USBタップ、充電コード
スマートフォン等充電用として

- 電気ポット、網台 (五徳)
炊き出し用として



- ツールセット
- 役員用帽子、名札、腕章、ヘルメット
- パーテーション
更衣室や、授乳室設定時の目隠しとして



避難所運営委員会補助金 購入例（例年紹介）

●避難所運営委員会役員ビブス

※8種類（委員長、副委員長×2、総務班長、情報広報班長、食料物資班長、環境衛生班長、救護・福祉班長）

※参考価格：2,000円～3,500円（1枚）

※腕章や帽子、ヘルメットを購入している委員会もあります



●開放区域表示用のぼり旗

※参考価格：約5,000円/本（竿含む）

※屋内8カ所（運営本部室、一次福祉避難所、救護室、救援物資保管場所、女性更衣室・授乳室、男性更衣室、ボランティア控室、プレイルーム）

※屋外9カ所（総合受付、女性洗濯干場、一般洗濯干場、ゴミ集積所、仮設トイレ、喫煙場所、ペット避難場所、炊出し場、応急給水所）

※各町内会ののぼりを作成している委員会もあります



●委員会や訓練用の飲料水、備蓄食料など

※参考価格：アルファ化米1食300円から500円程度

●ワイヤレスメガホン（30W）

※『TOA ER-2130』チューナー・マイクセット

参考価格：約90,000円から120,000円

メガホン47,000円 チューナー30,000円 マイク40,000円



避難所に関する市の取り組みのご紹介

★資器材を新たに配備しました！

- ・首掛けライト20個→夜間のトイレ等個別の照明用
- ・介護用組み立てトイレ（各学校に1～2個配備）
- ・やかん大小1個ずつ、布巾・雑巾、プラスチックコップ
→炊き出しの際に使用を想定



★市の職員（支援班）が校舎を開錠できるようになりました！

発災時に学校の施設管理者を待たずに校舎を開錠できるようになり、校内の備蓄倉庫から備蓄物資等を取り出すことが可能となりましたが、避難者への開放は原則施設管理者到着後協議とします。

★ペット同行避難ガイドブックを送付します！

ペット避難や日頃からの備えについて記しているペット同行避難ガイドブックを同封しています。避難所運営訓練の中でも取り入れてください。

★令和8年度中に避難所受付システムを導入します！

秋ごろ運用開始を目標としています。詳細が決まり次第、委員会等でお知らせします。

避難所運営訓練 訓練内容一例

●避難所開設訓練（全ての避難所運営訓練で実施を推奨）

訓練ガイドブックをもとに体育館の安全確認から帳票の記入、震災時避難所運営委員会の組織を編成する。
令和8年度中に避難所受付システムを導入予定。運用方法が決まり次第、市から詳細をお知らせします。

●資器材取扱訓練

防災収納庫内の発電機、携帯トイレなどの取り扱い訓練
 令和6年度に配備した簡易ベッド、テント（パーテーション）の展示

●災害時のごみトーク

横須賀市廃棄物対策課による、災害時のごみの説明

●学校の開放区域確認

学校の協力を得て、校舎内の避難スペースの場所確認

●応急給水要領の説明

横須賀市水道局職員による、応急給水についての説明
 100トンタンクの取り扱い（100トンタンク設置校のみ）

●炊き出し訓練

LPガスユニットやプロパンボンベ、薪を用いた炊き出し訓練
 （LPガスユニットは該当校のみ）

●災害時のペットについての講話

「ペット同行避難ガイドブック」を活用した、ペット避難や日頃からの備えについての説明



（参考）令和7年度 避難所運営訓練 訓練内容実施件数ランキング

	訓練内容	件数
1位	避難所開設訓練	52件
2位	携帯トイレ取扱訓練	32件
3位	発電機取扱訓練	28件
4位	テント、ベッド展示	20件
5位	LPガスユニット取扱訓練	19件
6位	応急給水要領の説明	15件
7位	災害時のごみトーク	14件
8位	学校の開放区域確認	10件